

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価(3月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①生徒の社会的・職業的に自立する力を育成するための教育課程の編成に取り組む。 ②全教科で生徒の学習意欲を喚起させ、基礎学力を定着させるとともに、思考力・判断力・表現力の向上を図る授業改善を推進する。	・生徒の基礎学力を定着させるために基礎学力や専門スキル、各種検定、資格取得に取り組むよう推進する。 ・言語活動を各学校の学習活動の中でどのように展開させるのかを意識した授業改善を行う。	・基礎学力の向上に向けて基礎力診断テスト等を活用する。また、2・3年に対しては、資格取得等の案内・補講を実施する。また各科目教科において横断的な学習が可能か検討する。 ・積極的に授業改善に取り組み、学力向上を図るため、生徒による授業評価、互見授業や研究授業など校内研修を実施する。	テスト等の得点が向上したか。 ・実習を通じ基礎的な技術の習得が出来たか。 ・生徒自身の具体的な将来像と学習への意識が定着したか。 ・成績不振者数、遅刻・欠席者数が減少したか。 ・互見授業や研究授業数が増加したか。 ・生徒による授業評価アンケート結果の振り返りができたか。					
2 生徒指導・ 支援	①規範意識を身に付けさせ、社会から期待される主体的な行動力をもった生徒を育成する。 ②生徒一人ひとりに応じた学習支援と教育相談体制を充実させる。 ③生徒会活動を活性化させ、自主的、主体的な部活動を推進する。	・卒業後の進路を見据え、挨拶、頭髪服装などの身嗜みなど、基本的な生活習慣を身につけ、自律性のある人材の育成を行う。 ・生徒が行事や部活動に主体的に取り組めるようにすると共に学校生活を健康で安心して送れるようにする。	・登校安全指導、遅刻指導、頭髪服装検査などの身嗜み指導を通じ、基本的な生活習慣の確立や社会性を身につけさせる。 ・学習や学校生活において課題を抱える生徒への理解を深める為、教育相談会議などの教員間での情報共有を行う機会を設ける。 ・生徒会役員を中心に、行事や部活動の活性化をはかる。	・挨拶、身嗜み等の基本的な生活習慣や社会性が、身についたか。 ・生徒の抱える様々な課題について理解を深めることができたか。 ・生徒会行事、部活動への生徒参加数や活動意識が高まったか。					

3	進路指導・支援	<p>①LHRや総合ガイダンスの年間計画を見直し、職業教育・進路指導を充実する。</p> <p>②生徒一人ひとりに応じた進路指導体制を充実させるとともに、生徒のコミュニケーション能力の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が「生涯にわたる自分づくり」を主体的にできるよう、総合ガイダンスや進路説明会等を通して支援をする。 ・就業体験や現場実習に参加する生徒を増やし、体験報告会でプレゼンテーション能力を高める支援に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「卒業生に学ぶ会」や「職業理解ガイダンス」を通して自分が望む進路への理解を深めるとともに、学年と連携し生徒の状況把握と書類準備等で個別指導を行う。 ・就業体験の参加者を増やすことで生徒自身の進路選択の支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ガイダンスを通じて生徒が望む進路決定が出来たか。 ・就業体験への参加生徒が増加したか、また、体験報告会を通じてプレゼンテーション能力を高められたか。 				
4	地域等との協働	<p>①工科高校の特長を活かした小、中学校への学習支援と家庭・地域との連携により、生徒に学びの大切さを理解させるとともに社会性を高める。</p> <p>②地域に開かれた学校づくりを進めるとともに、地域に貢献する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の教育力を地域や小中学校へ伝え、生徒主体の学校広報活動を充実させる。 ・近隣の学校や地域との連携を深めるため、工科高校の特長を生かした地域貢献活動に全校で取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふじさわ産業フェスタやイルミネーション湘南台など地域イベントへ積極的に参加し地域連携に取り組む。 ・わくわく体験教室や小学生との交流事業等の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへ積極的に参加し、生徒主体で工科高校の教育力を地域に伝え、学校広報活動ができたか。 ・各行事で本校生徒を主体的に参加させ、前年度比10%以上の増加になったか。 ・地域と交流する機会を通して生徒の社会性を育むことができたか。 				
5	学校管理 学校運営	<p>①全職員が学校運営上の課題に迅速に対応できる体制づくりを行う。</p> <p>②地域、保護者から信頼された学校づくりを実践する。</p> <p>③生徒の防災意識を高める取り組みを実践する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の内容を充実させ、生徒の防災意識を高める。 ・積極的に社会参加する能力や態度を育成するため、家庭・地域と協働した教育を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルを改訂し、防災訓練を2回実施する。 ・生徒会生徒や部活動の生徒と協力し、六会地区防災マップを活用して災害図上(DIG)訓練を実施する。 ・地域、保護者と協力し災害時用かまどベンチを活用する。 ・HP等を活用した広報活動や情報提供を行う。 ・一斉メール配信システム(COCOメール)を充実させ、さらなる連絡・情報発信体制を確立する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の防災意識を高めることができたか。 ・地域、保護者が本校の教育活動に対する理解と信頼が向上したか。 ・HPアクセス数が増えたか。 ・メール配信回数、加入者数、アンケート結果の評価が向上したか。 				